

効果概要: 灯台の外壁及び防水改修による海水の浸入を防止する対策を講じたことにより、令和4年台風14号では、暴風を伴う波浪(近傍海域で最大波高約6メートル)を観測したが、波浪による灯台の倒壊を防止し、航路標識の機能を維持した。

府省庁名: 国土交通省 海上保安庁

■ 実施主体: 海上保安庁 第七管区海上保安本部

対策の概要: 外壁改修工事(亀裂補修、防水塗装)
防水改修工事(ウレタン系塗膜防水)等

■ 事業費: 事業費約3,200万円

(うち3か年緊急対策による事業費約3,200万円)

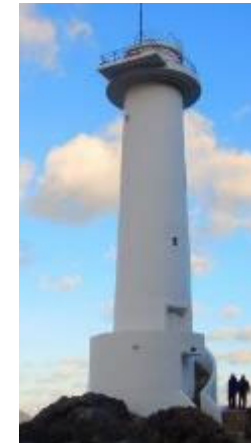
■ その他(対策の経緯)

平成30年台風24号等による灯台の倒壊、損壊を踏まえ、コンクリートの劣化及び内部の鉄筋やアンカーボルト等から海水の浸入を防止することで倒壊・損壊を防止するための対策を講じたもの。

対策前



対策後



▲ 防水改修



◀ 外壁の劣化



◀ 外壁改修

外壁の亀裂 ▶



亀裂補修 ▶

